

令和2年度 社会福祉法人 小さな幸せの家

## 生活介護・短期入所センター 小さな幸せの家ホーム事業計画

本年度の事業計画において、2月から新型コロナウイルス感染拡大による事業内容の再認識を含め、多くの感染症に対する配慮、利用者に対しての対応は基より事項に対し感染症に対する徹底した対応を求める事としていきます。この状況がいつまで続くのか判断が困難な状態での事業計画についてはどのような変化があるかよりその都度対応しなければならないと考えております。

今年度の事業計画の第一に4月より職員の給与の見直し（号級の見直し及び定期昇給の規定を設ける）を実施し職員の意識の向上を図る。

第二にパソコンのウイルスセキュリティシステムを導入し安全を図ることとする。

昨年度からの広報活動の継続はもとより各利用者の、利用回数、区分の再確認を含め、相談員との密接な対応を求めていくことが必要であると考えております。

昨年度の3月において城川原グループホームの一人の退所により、いみず事業所グループホームから一人移動した関係でいみずに一部屋空きができたので、早急の入居者の募集が必要である。グループホームに関しては今後区分の見直しも含め適切な入れ替えも含めた行程を組むことが必要であると考えております。

前記の広報活動については、いみず事業所の2回目の感謝祭に引き続き、実施していくものとします（10月～11月頃）。

今期新たに、高岡地区のボランティアによる子ども食堂を実施している方による、城川原事業所における食事提供（利用者・利用者家族を接待しての）を計画しております（期日については未定）。

今年度も夏の納涼祭、冬のクリスマス会もボランティアによるコンサートを含めて実施していきます。昨期より続けております2階フロアにおけるカフェ（月2回・水曜日）についても継続していくことにしております（家族の方も無料券を利用料の請求と共に配布しております）。

今期には城川原事業所の前玄関部分の上部テラスの腐食による上部カーテン部分が危険であるとの指摘を受けており早急な改修が必要であるとの観点から予算に組み入れることとし、安全・安心に努めて参ります。

小さな幸せの家として、利用者に喜ばれる事業所としての確立に努めると共に、職員が利用者に対し誠心誠意介護に努めるよう今後も努力していく所存であります。

1. 名称 小さな幸せの家  
小さな幸せの家短期入所センター  
小さな幸せの家ホーム  
所在地 富山市城川原3丁目6番14号

名称 小さな幸せの家いみず  
小さな幸せの家いみずホーム  
所在地 射水市中太閤山16丁目90番7号

2. 事業の種類  
生活介護  
短期入所  
共同生活介護・共同生活援助

3. 定員数  
小さな幸せの家  
生活介護 定員20名  
短期入所 定員2名  
共同生活援助 定員5名

小さな幸せの家いみず  
共生型通所介護・地域密着型通所介護 定員10名  
共同生活援助 定員6名

4 職員数  
常勤 12名  
非常勤 7名

## 5. 事業の目的及び効果

障害者が、住みなれた地域で生活できるようにするためには、地域で暮らす障害者が日常生活をスムーズに送れるよう支援する拠点作りが必要であり、機能訓練や社会適応訓練を通じて、障害者が地域で生活できるノウハウを身につけることを支援したり、入浴や給食サービスも併せて行うことにより、障害者の日常生活を支援するなど、障害者の在宅生活を支援する機能を持つ生活介護を整備することで在宅福祉の拠点とするものです。

また就労も継続的に支援し、障害者が生活保護に陥らないように支援を継続します。障害の程度に応じて、その一人一人の特性にあわせた指導を行うこととします。

併せて、グループホームの整備、短期入所の整備することにより、親から離れ、自立を目指す障害者を支援、ご家族の介護支援するものです。

## 6. 日課 生活介護 9:00～17:00

### 短期入所・共同生活援助

時間	活動概要	
7:00	起床	洗面・着替え
7:30	朝食	
8:30	送迎・来所	利用者
9:15	日中活動	生産活動、創作活動、入浴等
12:00	昼食	
13:00	日中活動	生産活動、創作活動、入浴等
15:00	おやつ	
16:00	送迎・帰宅	利用者
18:30	夕食	
19:00	自由	入浴等
22:00	就寝	

時間	活動概要	
7:00	起床	洗面・着替え
7:30	朝食	

8 : 3 0	送迎・来所	利用者
1 6 : 0 0	送迎・帰宅	利用者
1 8 : 3 0	夕食	
1 9 : 0 0	自由	整容
2 2 : 0 0	就寝	

社会福祉法人 小さな幸せの家  
理事長 山本 始